

---

## 書誌レコードの操作

書誌レコードを使用するには、次のいずれかの役職が必要です。

- 目録編集者
- 目録者(拡張)
- 目録管理者
- 目録マネージャー

Almaリポジトリには、物的リソース、電子リソース、およびデジタルリソースを表す書誌レコードが含まれています。Almaのメタデータエディタを使用することで、手動でこれらのリソースの書誌レコードを作成することができます（詳細については、[書誌レコードの作成](#)を参照してください）。

重複した書誌レコードを統合するには、[書誌レコードを統合](#)を参照してください。追加の管理ツールについては、[書誌レコードの管理](#)を参照してください。

ファイル内の他のソースから書誌データをインポートすることにより、書誌レコードを自動的に作成することができます。詳細については、[プロフィールを使用したレコードのインポート](#)を参照してください。外部リソースからの書誌レコードの操作に関する追加情報は、[リソース管理](#)にて確認することができます。

コミュニティゾーンを使用してリソースを識別し、ローカルリポジトリにリンクさせることができます。

コミュニティゾーンの詳細については、[Almaコミュニティゾーンの紹介とタスクリスト](#)の動画（14分10秒）を参照してください。

Almaシステムが共同ネットワークの一部である場合、書誌レコードを集中管理することができます。[共同ネットワークでのネットワーク管理レコード](#)を参照してください。

---

## 書誌レコードを作成

Almaは、個々の書誌レコードを作成するためのメタデータエディタを提供しています。書誌レコードを入力するプロセスをカスタマイズするには、ニーズに合わせたテンプレートを使用することができます（詳細については、[レコードテンプレートの操作](#)を参照）。

---

## MARC 21書誌レコードの作成

### MARC 21書誌レコードを作成する方法

1. メタデータエディタを開きます（[\[リソース\]>\[目録\]>\[メタデータエディタを開く\]](#)）。
2. 書誌レコードを入力するには、[\[新規\]>\[MARC 21 書誌\]](#)を選択し、デフォルトテンプレートを選択します。  
メタデータエディタにより、このテンプレートが開かれます。
3. 書誌レコードのデータを入力します。[メタデータエディタの使用に関する追加情報](#)については、メタデータエディタメニューとツールバーオプションセクションを参照してください。

## Note

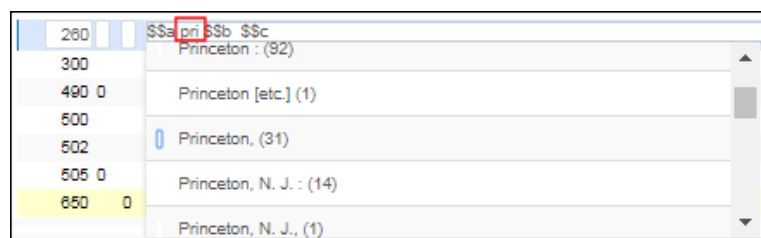
ヘブライ語でレコードコンテンツを入力する方法については、[文字の入力方向を表示](#)および[方向特性文字を挿入](#)を参照してください。

ヘブライ語での目録の詳細については、[ヘブライ語での目録における特別な問題](#)を参照してください。

010または035フィールドを目録化するとき、このフィールドに保存する各スペースにハッシュ記号 (#) を入力します。コンテンツは、スペースとしてAlmaデータベースに（入力されたハッシュ記号ごとに）保存されますが、フィールド内のスペースの正確な数をより明確に識別するために、メタデータエディタにハッシュ記号として表示されません。

次のフィールドでは、最初の3文字を入力すると、システムがポップアップアシスタンスを提供します（下の図を参照）。

- 260 \$\$a、b、e、f
- 264 \$\$a、b
- 505 \$\$r、t
- 561 \$a



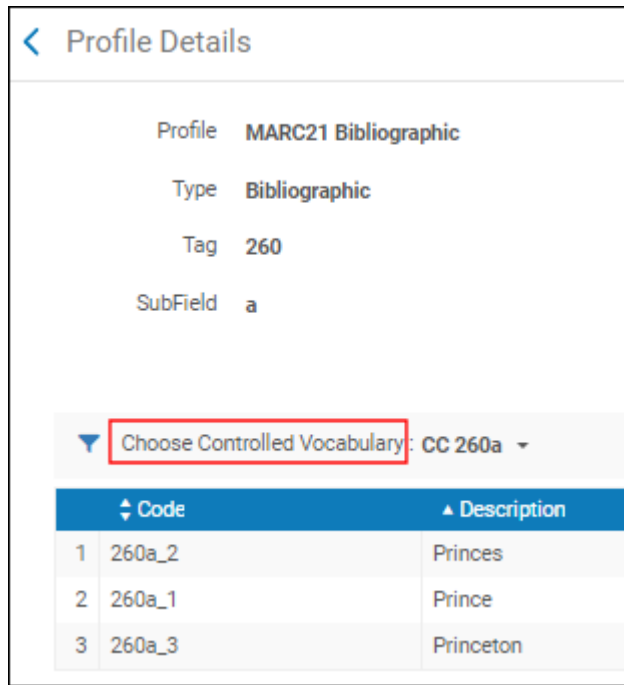
ポップアップアシスタンスの例（推奨する標目ではない）

特殊文字を入力すると、ポップアップパラメータはユーザーパラメータ設定を使用して、次の方法で実装されます。

- レコードコンテンツを入力し、メタデータエディタによる候補が挙げられる際（最初の数文字入力後）、Eszett文字またはEszettの代わりにssを使用する場合、提案される候補は入力内容に固有のものとなります。つまり、Großbritannienなどのßという値を入力すると、ßを含む結果のみが表示され、Grossbritannienなどのssで値を入力すると、ssを含む結果のみが表示されます。
- レコードコンテンツを入力し、メタデータエディタによる候補が挙げられる際（最初の数文字入力後）、ウムラウト文字またはウムラウトなしの文字を使用する場合、提案される候補は入力内容に固有のものとなります。したがって、Müllerと入力すると、üを含んだ候補が表示され、Mullerと入力すると、üなしの候補が表示されません。
- レコードコンテンツを入力し、メタデータエディタによる候補が挙げられる際（最初の数文字入力後）、ハイフンを入力すると、Baden-Badenなどのハイフンを含む結果のみが表示されます。たとえば、ハイフンなしでBaden Badenと入力すると、ハイフンを含まない結果のみが表示されます。

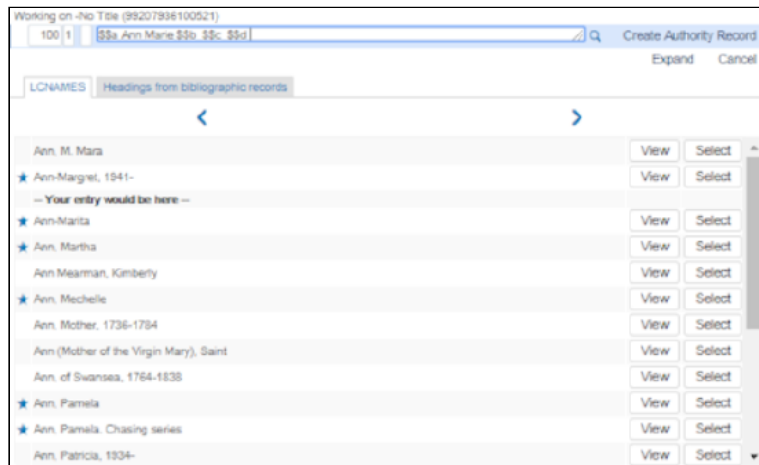
メタデータエディタによる候補を希望する方法で処理するため、サポートに連絡して、サブフィールド候補の顧客パラメータを設定してください。

これらのフィールドに提供されるポップアップアシスタンスは、典拠または書誌の標目には推奨するものではありません。このポップアップアシスタンスは、[語彙の制御レジストリ]で作成および保存した説明によって決定され（[語彙の制御レジストリの設定](#)を参照）、[語彙の制御を選択]（[フィールドの編集](#)を参照）を使用したメタデータ設定で識別し、以前に作成した[語彙の制御レジストリ]リストの説明を選択できるようにします。



#### 語彙の制御を選択

推奨される典拠と書誌の標目にアクセスするには、入力/チェックしているフィールドでF3を押します。システムは選択したオプションのリストを開きます（サブフィールドは元の目録順に従って抽出されることに注意してください）。標目の候補がない場合、Almaは「一致する標目が見つかりません」と表示します。詳細については、[F3の使用](#)を参照してください。



#### F3の例 - 推奨される典拠と書誌の標目

##### Note

IEで作業していてF3を押す場合は、テキストにフォーカスされているときにEnterを押してください。そうしないと、標目リストが正しく表示されない場合があります。

複数の典拠語彙に優先順位が定義されている場合、システムは優先順位順に一致をチェックし、F3を使用することで、左から右の優先順位で別々のタブ（GNDやLCSHなど）に結果を表示します。詳細については、[典拠の優先順位](#)を参照してください。

- 。ローカルの典拠は、括弧内の単語（ローカル）で識別されます。
- 。優先語は星印で識別されます。好ましくない用語は、左側が空白です（星印がありません）。
- 。〔表示〕を選択して、典拠レコード全体を表示します。
- 。〔選択〕を選択して、作業中のレコードにコンテンツを挿入します。
- 。〔書誌レコードからの標目〕タブを選択して、候補に提案された書誌の標目を表示します。
- 。追加情報については、[典拠レコードの操作](#)を参照してください。

4. 〔保存〕アイコンを選択します。レコードの保存に関する追加情報については、[メタデータエディタにおけるレコードの保存](#)を参照してください。

## Note

既存レコードで別のレコードの別フィールドに関連するフィールドを編集すると、編集したレコードを保存した際にレコード間のリンクが壊れます。リンクを再作成するには、AlmaのMMS - レコード関連性の構築ジョブ ([すべてのスケジュール済みジョブの表示](#)を参照) を実行する必要があります。別レコードのフィールドとは関連していないフィールドを編集した場合、レコード間のリンクはそのまま残ります。

## GNDレコードの統一タイトルの標目の操作

GND典拠レコードの場合、標目は1XXおよび4XXフィールドから作成されます。さらに、統一タイトル典拠レコードの場合、GND典拠レコードに次が含まれる際は、5XXフィールドから標目も作成されます：

- 075 \$b u
- 130フィールドおよび\$9に次のいずれかを含む500、510、または511。
  - 4:auta
  - 4:koma
  - 4:regi
  - 4:kuen

その結果、メタデータエディタでレコードを編集しF3を使用すると、候補として提案された標目は、5XXフィールドから作成された標目に基づき提供される場合があります。F3での作業の詳細については、[典拠レコードを書誌レコードにリンクする](#)を参照してください。

2017年5月のリリースから、5XXデータを利用する機能が徐々に実装されています。当初、この機能は新しい統一タイトルの典拠レコードのみで利用可能でしたが、最終的にはすべてのGNDレコードで利用できるようになります。

## \$tで始まる統一タイトルの典拠標目の生成

統一タイトルGND権限レコード (075\$b uで識別) がコミュニティゾーンに投稿されると、\$tで始まる追加の権限見出しが作成されます。これらの標目は、典拠レコードの1XXおよび4XXフィールドから作成される標目に追加で作成されます。書誌レコードを編集し、F3を使用して典拠の標目にリンクする場合、\$tで始まる追加の標目は、F3典拠の標目を検証するためのアクセスポイントをより多く提供します。これは、130および430フィールドを除く1xxおよび4xxフィールドにも当てはまります。

典拠レコードの例と作成された典拠の標目については、以下を参照してください。

### 典拠レコード

035 ## \$a (DE-588) 9999999-9

075 ## ...\$b u ...\$c 1 ...\$q s

100 1# \$a Williams, Tennessee \$d 1911-1983 \$t <<A>> streetcar named desire

400 1# \$a Williams, Tennessee \$d 1911-1983 \$t Endstation Sehnsucht \$9 v\$: ÖB-Alternative

作成された標目

Endstation Sehnsucht | Williams, Tennessee, 1911-1983 | (DE-588) 9999999-9 | us | 1

<<A>> streetcar named desire | Williams, Tennessee, 1911-1983 | (DE-588) 9999999-9 | us | 1

Williams, Tennessee 1911-1983 Endstation Sehnsucht | (DE-588) 9999999-9 | us | 1

Williams, Tennessee 1911-1983 <<A>> streetcar named desire | (DE-588) 9999999-9 | us | 1

## 240 フィールドと統一タイトルの書誌標目の操作

---

### Note

この機能を使用するには、Ex Librisサポートがこの機能を設定して、所属機関の240フィールドに統一タイトルの書誌標目を作成する必要があります。所属機関でこれが有効になっていない場合は、Ex Librisサポートにお問い合わせください。

---

統一タイトルの書誌標目のサポートには、MARC 21 240フィールドのサポートが含まれます。この機能を使用すると、240の標目を、典拠の130フィールドまたは430フィールドやエンティティタイプuのGND典拠から作成された統一タイトル典拠の標目にリンクすることができます。240フィールドが統一タイトルのアクセスポイントとして設定されている場合、書誌の240フィールドでF3を押すと、統一タイト典拠の標目を検索し、130または430フィールドから利用可能な統一タイト典拠の標目を目録者に提供します。

Ex Librisサポートが、240フィールドをF3アクセスポイントとして設定した後、メタデータエディタで240フィールドに対してもF3を使用できることに加えて、メタデータ設定オプションと一致する240 \$aは、設定可能なサブフィールドではなくなります。詳細については、[フィールドの編集](#)を参照してください。

Field Details Cancel Save

**MARC21 Bibliographic**

Family: MARC21      Type: Bibliographic

Usage: BIB\_MMS

Tag: 240      Type: Variable

Repeatable: No

Mandatory:  Yes  No

Description:

Help URL:

Subfields

1 - 16 of 16

SubField	Description	Mandatory	Repeatable	Controlled Vocabulary	
1 0	Authority record control number	No	Yes	-	...
2 6	Linkage	No	No	-	...
3 8	Field link and sequence number	No	Yes	-	...
4 a	Uniform title	No	No	-	...
5 d	Date of treaty signing	No	Yes	-	...

F3アクセスポイントとして設定されている場合の240 \$a

### メタデータ エディターでの書誌ランキング

Almaは、識別子、名前、件名、有益なLDRおよび008フィールド、出版物の詳細などを含む情報に基づいて、MARC 21書誌レコードの完全性と豊富さを評価します。これは、書誌ランクは、図書館が注意を必要とする可能性のあるレコードを特定するための便利なツールを提供することを目的としています。新しい書誌ランクが[レコードビュー](#)およびメタデータエディターで表示されます。

書誌ランキングの詳細については、[書誌ランクアルゴリズム](#)を参照してください。

Ursula K. Le Guin's the left hand of darkness / edited and with an introduction by Harold Bloom. (

Level [00]: [00] Default Level Record 08 81 MARC21 Bib

LDR	Bibliographic Rank - 81
001 99512673100121	
005 20230607072359.0	
008 861110s1987###nyu####b###001#0eng##	
010 \$a ###86029974#	
020 \$a 155546064X (alk. paper)	
035 \$9 (DLC)###86029974	
040 \$a DLC \$Sc DLC \$Sd DLC	
042 \$a lcac	
050 0 0 \$a PS3562.E42 \$b L435 1987	
082 0 0 \$a 813/.54 \$2 19	
245 0 0 \$a Ursula K. Le Guin's the left hand of darkness / \$Sc edited and with an introduction	

メタデータ エディターでの書誌ランキング

## コミュニティゾーンコレクションの書誌ランキング

### Note

この情報はコレクションレベルで表示されます：すべての管理ラベル（**Ex Libris**による管理、コミュニティによる管理、寄贈、未管理、削除保留）のコレクション検索結果。

書誌ランクフィールドは、コミュニティゾーンのコレクションで表示されます。このフィールドは、コレクション内の書誌レコードの平均的なランクを示し、異なる3つのレベルで機能します：

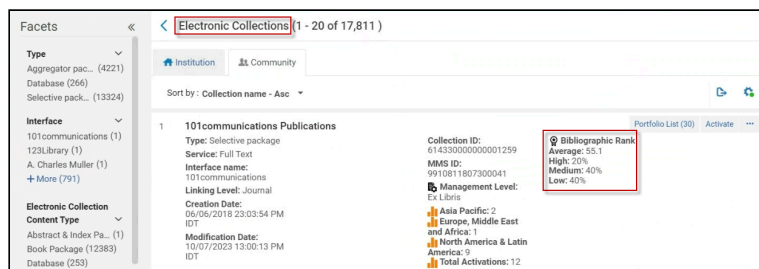
- 下位 - 0-39
- 中位 40-79
- 上位 80-150

### Note

書誌ランキングの範囲は 1～150 です。一般に、75位以上にランクされるレコードは良いレコードとみなされます。

上記の3つの品質カテゴリーは、書誌レコードの書誌ランキングのコレクション内での分布に基づいています。書誌ランキングのロジックは、関連するすべての書誌レコードの書誌ランキングの平均をコレクションレベルで表示することで、ユーザーはどのコレクションをアクティブにするのがよいか、さらに、アクティブにする前にコレクションにどのような品質を求めるべきかを知ることができます。

平均書誌ランクなどのコミュニティゾーンコレクションの品質データを含めることにより、ユーザーは特定のコミュニティゾーンコレクション内のMARCレコードの品質に関する問い合わせに対処できるようになります。



The screenshot shows a collection named '101communications Publications' with a Bibliographic Rank of 55.1. The rank is broken down into three levels: High (20%), Medium (40%), and Low (40%). The interface also displays various metadata fields such as Type, Service, Interface name, and Management Level.

### コミュニティゾーンの書誌ランキング

ユーザーには、コミュニティゾーンコレクションのレベルに関する次の追加情報が表示されます：

書誌レコード	説明
平均	個々の書誌ランキングの合計をレコード総数で割ったもの。
高	書誌ランキング「上位」のレコードの割合（上記の3つの異なるレベルで算出（80～150））。
中	書誌的ランキングが「中位」のレコードの割合（前述の3つの異なるレベルにより算出（40～79））。
低	書誌的ランキングが「下位」のレコードの割合（前述の3つの異なるレベルにより算出（最大39））。

ビューをカスタマイズするオプションが拡張され、ポートフォリオレベルの情報として、書誌ランクと簡易レベルフィールドが追加されました。ユーザーは必要に応じて、検索結果にこれらの詳細を表示することを選択できます。簡易レベ

ルフィールドの計算の詳細については、[書誌ランクアルゴリズム](#)のレベル1 - 幅を参照してください。

Portfolios List (1 - 50 of 1,254)

Portfolio list for: 1886 - Bibliothèque numérique patrimoniale de l'Université Bordeaux Montaigne

Select All Title

1 12 mars 1814 à Bordeaux d'après les Souvenirs de Ferrère : documents inédits d'histoire Activate Linking Information

Bordelaise

Service: Full Text Portfolio ID: 53433000004637446 Bibliographic Rank: 32  
Creation Date: 17/06/2018 05:02:07 AM IDT Service ID: 624330000000001050 Brief Level: 02  
Modification Date: 17/06/2018 05:02:14 AM IDT Collection ID: 614330000000001171  
Electronic collection management level: Ex Libris

ポートフォリオランキン

ポートフォリオのビューをカスタマイズするには：

1. 検索レコードのエンティティにアクセスし、[列表示の管理] アイコンを選択します（



)。

2. カスタマイズ表示画面の列4で、「書誌ランクと簡易スコア」オプションを選択します。  
注：表示を無効にするには、書誌ランクと簡易スコアオプションの選択を解除します。
3. 保存を選択します。

Institution Community

Customize view Restore list defaults Cancel Save Show on right click

Title information order Columns 1 2 3 4 Action order

Column 1 Column 2 Column 3 Column 4

Type Available for CDI search Peer Reviewed Bb Rank And Brief Score

Service Provider coverage Open Access

Full Text Linking in CDI Search Rights in CDI Managed by

Interface name Full Text Rights in CDI Collection ID

Linking Level CDI Type MMS ID

Creation Date CDI activation required Management Level

Modification Date CDI Collection ID (DB ID)

CDI Last Market Update

Button 1 Button 2

Portfolio List

Activate

More

Activate for Search in CDI

Activate for Full Text in CDI only

Descriptive Record

Order

Select

Report To Ex Libris

Select

ビューをカスタマイズ

## 書誌ランクアルゴリズム

Almaは、識別子、名前、件名、有益なLDRおよび008フィールド、出版物の詳細などを含む情報に基づいて、MARC 21書誌レコードの完全性と豊富さを評価します。これは、図書館が注意を必要とする可能性のあるレコードを特定するための便利なツールを提供することを目的としています。新しい書誌ランクが [レコードビュー](#) および [メタデータエディタ](#) で表示されます。

### Note

書誌ランキングの範囲は 1 ~ 150 です。一般に、75位以上にランクされるレコードは良いレコードとみなされません。

書誌ランキングは、以下でさらに説明するアルゴリズムを通じて生成されます。

## 一般モデル

これは2レベルのアプローチです：

- レベル1 - 幅：ここでの焦点はカバレッジです：フィールドはカテゴリにグループ化され、レコードがカテゴリのいずれかのフィールドを持つ場合、そのカテゴリの重要度に応じて、スコアが与えられます。
  - 重要度が低い場合は1ポイントが与えられます
  - 重要度が中程度の場合は3ポイントが与えられます
  - 重要度が高い場合は7ポイントが与えられます

例えば、「主題」カテゴリは重要度が高いので、7ポイントが割り当てられます。キャンセルされた識別子カテゴリはそれほど重要ではないため、スコアは1のみです。27カテゴリがあります。全リストは下記の[カテゴリ](#)にある通りです。

- レベル2 - 深さ：2番目の焦点は深さです。例えば、6XXフィールドがあるかどうかをただチェックするのではなく、6XXフィールドがいくつ含まれているかに気を配ります。

深さは一部のカテゴリにのみ関係します。レコードにこうしたカテゴリがある場合、カテゴリ内のフィールドがカウントされます。フィールドの数は、カテゴリの深さスコアです。

---

### Note

関連するカテゴリにはそれぞれ「深さ制限」があり、多くのフィールドを持つことに重きが置かれすぎないようにになっています。

---

合計スコアは、幅のスコア+深さのスコアです。

## カテゴリ

以下はカテゴリの全リストです。カテゴリごとに、この情報には以下が含まれています：

- カテゴリ内のフィールドのリスト
- 重要度
- それが深さに関連しているかどうか、関連している場合は次を示します：
- 深さ制限

No.	カテゴリ名	[フィールド]	重要度	深さに関係ありますか？	深さ制限
1	キャンセルされた識別子	<ul style="list-style-type: none"><li>010\$z- キャンセル済み/無効なLC管理番号</li><li>020\$z- キャンセル済み/無効な国際標準図書番号</li><li>022\$y/z- キャンセル済み、または誤った国際標準シリアル番号</li><li>024\$z- キャンセル済み/無効な他の標準識別子。第1インジケータ 0,1,2,3,4,7</li></ul>	低	いいえ	

No.	カテゴリ名	[フィールド]	重要度	深さに関係 ありますか？	深さ制限
2	分類と請求記号	<ul style="list-style-type: none"> <li>050 - 米国議会図書館 請求記号</li> <li>082 - デューイ十進分類番号</li> <li>060 - 米国国立医学図書館 請求番号</li> <li>070 - 国立農学図書館 請求番号</li> <li>080 - 国際十進分類法番号</li> <li>083 - 追加デューイ十進分類番号</li> <li>086 - 政府文書分類番号</li> </ul>	高	はい	3
3	コード化された言語/場所/時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>041 言語</li> <li>042 - 認証コード</li> <li>044 - 出版国/制作団体コード</li> <li>047 - 楽曲コードの形式</li> </ul>	低	はい	3
4	制御フィールド	<ul style="list-style-type: none"> <li>007</li> </ul>	媒体	いいえ	
5	008 共通データ	<p>以下のうち1つ以上、 でも#でもない値を含める必要があります：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>00-05 (ファイルに記入された日付)</li> <li>06 (日付の種類/出版状況)</li> <li>07-10 (1日目)</li> <li>11~14 (2日目)</li> <li>15-17 (出版、制作、または実行の場所)</li> <li>35-37 (言語)</li> <li>39 (カタログソース)</li> </ul>	高	はい	5
6	008 図書データ (リーダー/06=a、リーダー /07=a、c、d、またはmの場合)	<p>以下のうち1つ以上、 でも#でもない値を含める必要があります：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>18-21 - イラスト</li> <li>22 - 対象読者</li> <li>23 - アイテムの形式</li> <li>24-27 - コンテンツの性質</li> <li>28 - 政府出版物</li> <li>29 - 会議の出版物</li> <li>30 - 記念論文集</li> <li>31 - 索引</li> <li>33 - 文学形式</li> <li>34 - 伝記</li> </ul>	低	いいえ	

No.	カテゴリ名	[フィールド]	重要度	深さに関係 ありますか？	深さ 制限
7	008 コンピューターファイルデータ (リーダー/06=m)	以下のうち1つ以上、 でも#でもない値を含める必要があります： <ul style="list-style-type: none"> <li>• 22 - 対象読者</li> <li>• 23 - アイテムの形式</li> <li>• 26 - コンピュータファイルの種類</li> <li>• 28 - 政府出版物</li> </ul>	低	いいえ	
8	008 音楽データ (リーダー/06 = c、d、i、または j)	以下のうち1つ以上、 でも#でもない値を含める必要があります： <ul style="list-style-type: none"> <li>• 18-19 - 作曲の形式</li> <li>• 20 - 曲の形式</li> <li>• 21 - 音楽パート</li> <li>• 22 - 対象読者</li> <li>• 23 - アイテムの形式</li> <li>• 24-29 - 付随事項</li> <li>• 30-31 - 音声録音用の文学テキスト</li> <li>• 33 - 移調と編曲</li> </ul>	媒体	はい	5
9	008 視覚資料データ (リーダー/06 = g、k、o、または r)	以下のうち1つ以上、 でも#でもない値を含める必要があります： <ul style="list-style-type: none"> <li>• 18-20 - 動画およびビデオ録画の再生時間</li> <li>• 22 - 対象読者</li> <li>• 28 - 政府出版物</li> <li>• 29 - アイテムの形式</li> <li>• 33 - 映像素材の種類</li> <li>• 34 - 技法</li> </ul>	媒体	はい	5
10	008 マップデータ リーダー/06 = e、または f)	以下のうち1つ以上、 でも#でもない値を含める必要があります： <ul style="list-style-type: none"> <li>• 18-21 - 娯楽</li> <li>• 22-23 - 映写</li> <li>• 25 - 地図素材の種類</li> <li>• 28 - 政府出版物</li> <li>• 29 - アイテムの形式</li> <li>• 31 - 索引</li> <li>• 33-34 - 特殊フォーマットの特性</li> </ul>	媒体	はい	5
11	008 継続的なリソース (リーダー/06 = a およびリーダー/	以下のうち1つ以上、 でも#でもない値を含める必要があります： 	媒体	いいえ	

No.	カテゴリ名	[フィールド]	重要度	深さに関係 ありますか？	深さ制限
	07 = b、i、またはs)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 18 - 頻度</li> <li>• 19 - 規則性</li> <li>• 21 - 継続リソースの種類</li> <li>• 22 - オリジナルアイテムの形式</li> <li>• 23 - アイテムの形式</li> <li>• 24 - 作品全体の性質</li> <li>• 25-27 - コンテンツの性質</li> <li>• 28 - 政府出版物</li> <li>• 29 - 会議の出版物</li> <li>• 33 - タイトルのオリジナルアルファベットまたはスクリプト</li> <li>• 34 - エントリー大会</li> </ul>			
12	版	250 - 版表示	高	いいえ	
13	[識別子]	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 010 \$a/b- LC管理番号</li> <li>• 020 \$a- 国際標準図書番号</li> <li>• 022 \$a- 国際標準逐次刊行物番号</li> <li>• 024 \$a- その他の標準識別子。第1インジケータ0,1,2,3,4,7</li> <li>• 028 \$a - 出版社または流通業者番号</li> </ul>	高	はい	10
14	リーダー		高	いいえ	
15	名称	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 100 - メインエントリ - 個人名</li> <li>• 110 - メインエントリ - 会社名</li> <li>• 111 - メインエントリ - 会議名</li> <li>• 700 - 追加されたエントリ - 個人名</li> <li>• 710 - 追加されたエントリ - 会社名</li> <li>• 711 - 追加されたエントリ - 会議名</li> </ul>	高	はい	5
16	メモ	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 502 - 論文ノート</li> </ul>	低	いいえ	
17	書誌	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 504 - 書誌等。注記</li> </ul>	低	いいえ	
18	主題	<p>以下の1つ以上は、2番目のインジケータが0/1/2/3/5/6/7である必要があります。</p> <p>第2インジケータが7の場合、フィールドには<a href="#">コミュニティゾーン</a>に存在する値と\$\$2が含まれている必要があります：</p>	高	はい	15

No.	カテゴリ名	[フィールド]	重要度	深さに関係 ありますか？	深さ制限
		<ul style="list-style-type: none"> <li>• 600 - 主題追加エントリ - 個人名</li> <li>• 610 - 主題追加エントリ - 会社名</li> <li>• 611 - 主題追加エントリ - 会議名</li> <li>• 630 - 主題追加エントリ - 統一タイトル</li> <li>• 647 - 主題追加エントリ - 名前付きイベント</li> <li>• 648 - 主題追加エントリ - 時系列の用語</li> <li>• 650 - 主題追加エントリ - 時事用語</li> <li>• 651 - 主題追加エントリ - 地理名</li> <li>• 655 - 索引用語 - ジャンル/形式</li> </ul>			
19	その他の冊子情報	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 344 - 音声特性</li> <li>• 345 - 動画特性</li> <li>• 346 - 映像特性</li> <li>• 347 - デジタルファイル特性</li> <li>• 348 - 楽譜の特性</li> <li>• 310 - 現行の出版頻度</li> <li>• 321 - 以前の出版頻度</li> <li>• 382 - 演奏媒体</li> <li>• 384 - キー</li> <li>• 362 - 出版日および/または連続指定日</li> </ul>	媒体	はい	3
20	冊子説明	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 300 - 冊子に関する説明</li> <li>• 336</li> <li>• 337</li> <li>• 338</li> </ul>	媒体	はい	5
21	出版物に関する詳細	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 260 - 出版、流通など。(出版社名)</li> <li>• 264 - 制作、出版、流通、製造、著作権通知</li> </ul>	高	いいえ	
22	関連アイテム	<p>以下の1つ以上。\$aまたは\$tを含める必要があります：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 773 - ホスト項目の入力</li> <li>• 776</li> </ul>	低	いいえ	
23	シリーズ	<p>以下の1つ以上。\$aを含める必要があります：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 490 - シリーズステートメント</li> <li>• 800 - シリーズ追加エントリ - 個人名</li> <li>• 810 - シリーズ追加エントリ - 会社名</li> <li>• 811 - シリーズ追加エントリ - 会議名</li> <li>• 830 - シリーズ追加エントリ - 統一タイトル</li> </ul>	媒体	はい	3

No.	カテゴリ名	[フィールド]	重要度	深さに関係 ありますか？	深さ制限
		780 - 先行エントリ 785 - 後続のエントリ			
24	概要	• 520 - 概要 等	媒体	いいえ	
25	目次	• 505 - フォーマットされたコンテンツに関する注記	媒体	いいえ	
26	タイトル	• 245最低\$aまたは \$k を含む	高	いいえ	
27	統一タイトル	• 130 - メインエントリ - 統一タイトル • 240 - 統一タイトル • 730 - 追加されたエントリ - 統一タイトル	低	いいえ	

## 検証

幅と深さのスコアに加えて、MARC21形式の基本をチェックするためにいくつかのAlma検証が行われます。以下の検証が呼び出されます：

- 必須フィールドが存在すること (LDRおよび245)
- 制御フィールドには正当なデータが含まれていること
- インジケータには正当なデータが含まれていること
- 繰り返し可能なフィールドのみが複数回表示されること
- 繰り返し可能なサブフィールドのみが複数回表示されること
- MARC標準に従ってすべてのサブフィールドが有効であること

問題があれば、合計点が1点減点されます。

## 精度

上記の検証に加えて、データが正確であることを確認するためのチェックがあります：

- ISBNチェックディジット
- ISSNチェックディジット
- EDTFの日付/時刻 — <https://www.loc.gov/standards/sourcelist/date-time.html>を参照してください。
- 「その他の規格番号」チェックディジット
- 006フィールド（位置0）の資料の形式がリーダー（LDR）の資料タイプと一致することを検証します。

問題があれば、合計点が1点減点されます。

## 著者番号の自動生成

Alma目録機能を使用すると、MARC 21書誌レコードに著者番号を自動的に生成することができます。たとえば、MARC 21書誌レコードの905ローカル請求記号フィールド内の中国人著者の請求番号を自動的に生成することができます。905ローカル請求番号フィールドは、次のものから構成されています。

- 905 \$d - Alma正規化ルールを使用して093 \$aをコピーして作成
- 905 \$e - 100、110、111、または245フィールドの\$aのコンテンツ、[著者番号リスト]のマッピング表で設定されたマッピング表、およびメタデータエディタの[著者番号生成メニュー]オプションに基づいて作成されます（以下の手順を参照）
- 905 \$s - Alma正規化ルールを使用して作成され、905 \$d、905 \$e、905 \$v（必須ではない）、および905 \$y（必須ではない）のコンテンツを、各サブフィールドのコンテンツを区切るスラッシュ (/) で連結します。

この機能を有効にするには、次のことが必要です。

- [著者番号リスト]のマッピング表で著者番号リストを構成します。  
(Cutter Sanborn Three-Figure 著者番号表から取得した) 中国の著者の請求番号が標準化されたリストは、Almaで維持され、[著者番号リスト]のマッピング表で設定できることに注意してください。このテーブルの設定方法に関する詳細については、[著者番号リストの構成](#)を参照してください。
- 905 \$dおよび905 \$sを生成するための正規化ルールを作成します。

### 905 \$eの中国人著者の請求番号を自動的に生成する方法

1. メタデータエディタで、905著者番号に追加したい書誌レコードを開きます。
2. 100、110、111、または245フィールドをアクティブフィールドにします。アクティブなフィールドとして選択するフィールドには、\$aのコンテンツが必要です。
3. [アクションの編集] > [著者番号生成] を選択します (または **F4** を押します)。905 \$eは著者番号で自動的に生成されます。
4. レコードを保存します。

---

#### Note

905フィールドに\$dと\$sを追加するには、正規化ルールを作成し、[アクションの編集] > [レコードの強化]オプション（カーソルを905フィールドに置いた状態）を使用して093 \$aをコピーし、連結された905 \$sを生成します。正規化ルールの作成の詳細については、[正規化ルールの操作](#)を参照してください。特に、905 \$sのフィールドを連結するために必要なsuffixSubFieldおよびprefixSubField正規化構文に注意してください。

---

## UNIMARC書誌レコードの作成

### UNIMARC書誌レコードを作成する方法

---

## Note

Ex Librisに連絡して、UNIMARC書誌サポートのシステムでアクティブレジストリマッピングを設定してください。デフォルトでは、MARC 21書誌は有効化および優先レジストリとして設定されています。

---

1. メタデータエディタを開きます（[リソース]>[目録]>[メタデータエディタを開く]）。
2. デフォルトの書誌テンプレートを開きます（[新規]>[UNIMARC書誌]）。
3. 書誌内容を入力してください。

MARC 21書誌レコードと同様に、UNIMARC書誌レコードのメタデータエディタも、アラートタブを使用したUNIMARCに固有の検証サポートを提供します。

MARC 21フィールドにおける複数のAlmaのメタデータエディタのポップアップ・アシスタント機能と同様に、オートコンプリート機能は特定のUNIMARCフィールドにコンテンツの候補を提供することで目録者をサポートします。

---

## Note

UNIMARC 327 \$aおよび327 \$bに関連して、既知の問題があります。これらのサブフィールドは、同じ機能に基づいています。その結果、327 \$aまたは327 \$bのいずれかにコンテンツを入力すると、ポップアップが両方のサブフィールドの値を提案します。

---

オートコンプリート機能で提供される同等のUNIMARCフィールドのリストについては、以下の表を参照してください。最初の3文字を入力した後、システムは入力されているフィールド/サブフィールドの候補を提供します。

オートコンプリートに提供される同等のUNIMARCフィールド

MARC 21書誌フィールド	UNIMARCフィールド
260 \$a	210 \$a
260 \$b	210 \$c
260 \$e	210 \$e
260 \$f	210 \$g
505 \$r	327 \$z
505 \$t	327 \$a
505 \$t	327 \$b
561 \$a	317 \$a

4XX UNIMARCフィールドでは、ユーザーアシスタンスは提供されません。

4. 変更を保存する前に、[レコードアクション]メニューと[編集アクション]メニューを開いて、UNIMARCレコードを操作するためのすべてのアクティブなオプションを表示します。MARC 21レコードの操作と同様に、テンプレートの作成、レコードの拡張（正規化を使用）、テンプレートからの展開などを行うことができます。
5. [保存]を選択して、UNIMARC書誌レコードを保存します。

## 表示されたUNIMARCレコードの句読点を実装

AlmaでのUNIMARCサポートの一部として、UNIMARCレコードのフィールドに正しい句読点が表示されます。UNIMARCレコードの内容がリポジトリ検索結果のようにAlmaで表示される場合、Almaは表示されたテキストを適切な句読点を使用してフォーマットします。たとえば、下の行は書誌レコードのコンテンツとその表示形式を示しています。

書誌フォーマット

```
710 $a Cardiff Roundtable in Language and Communication $$d 2nd $$e Cardiff University $$f 1997
```

表示形式

Cardiff Roundtable in Language and Communication (2nd ; Cardiff University ; 1997).

UNIMARCディスプレイの句読点

UNIMARCマッピング	句読点	説明
700ab, 701ab, 710a,b,c,d,f,e, 711a,b,c,d,f,e if \$7=ba or does not exist	70X a, b Example: Vian, Boris 71X a. b. c (d ; e ; f) Example: Canadian andrology society.Meeting (4th ; 1976 ; Toronto)	70X bは接頭語に「,^」 ( '^」はスペース) 71X bは接頭語に「.^」 cは接頭語に「.^」 eは接頭語に「^.^」 fは接頭語に「^.^」 サブフィールドグループdefは接頭語と接尾語に「-」がつきます。 3つのサブフィールドが常に存在するわけではなく、(d) または (d ; f) または (d ; e ; f) などになる可能性があることに注意してください。
700a-z, 701a-z, 710a-z, 711a-z if \$7=ba or does not exist	aからzのすべてのサブフィールドが表示されます	70Xサブフィールドbcは接頭語に「,^」 サブフィールドfgは接頭語「 (」および接尾語に「)」 全てのその他サブフィールドは接頭語に「^」が付きます 71X cの接頭語は「.^」 eの接頭語は「^.^」 fの接頭語は「^.^」 です。サブフィールドグループdefは接頭語に「 (」および接尾語に「) -」がつきます。 3つのサブフィールドが常に存在するわけではなく、(d) または (d ; f) または (d ; e ; f) などになる可能性があることに注意してください。 他のすべてのサブフィールドには、先頭語に^が付きます
500a-z (first indicator = 1) if \$7=ba or does not exist	aからzのすべてのサブフィールドが表示されます	mは接頭語 (および接尾語) に iはhの後ろにある場合、接頭語に「,」が付きます。そうでない場合、iには接頭語として「.^」 が付きます。他のすべてのサブフィールド (ただし、サブフィールドa以外) には接頭語に「.^」が付きます
200a,e if \$7=ba or does not exist	200 a : e	eは接頭語に「^:^」が付きます (^はスペース)
200a,e	200 a : e	eは接頭語に「^:^」が付きます (^はスペース)
200a,b,c,e,d,h,i,f,g if \$7=ba or does not exist	200 a [b] . c : e d .h, i / f ; g	bの接頭語に [ (および接尾語に) ] ) が付きます。 cは接頭語に「.^」が付きます。 dは接頭語は付かず、句読点がレコードに目録されます。 eの接頭語は「^.^」 fの接頭語は「^.^」

UNIMARCマッピング	句読点	説明
		gの接頭語は「^」 hの接頭語は「.」 iはhの後ろにある場合、接頭語に「,」が付きます。そうでない場合、iは接頭語に「.」が付きます
200a,b,e,h,i,f,g if \$7=ba or does not exist	200 a [b] : e .h, i / f ; g	bは接頭語に「 [」および接尾語に「 ]」が付きます。eの接頭語は「^」 fの接頭語は「^」 gの接頭語は「^」 hの接頭語は「.」 iはhの後ろにある場合、接頭語に「,」が付きます。そうでない場合、iは接頭語に「.」が付きます
205a if \$7=ba or does not exist		
205a,b,f,g if \$7=ba or does not exist	205 a b / f ; g	fは接頭語に「^」が付く gは接頭語に「^」が付きます
206a-z, 208a,b, 230a		
210a if \$7=ba or does not exist		
210c if \$7=ba or does not exist		
210d		
328a-z, 210c if \$7=ba or does not exist	各サブフィールドは接頭語に「^」が付きます	すべてのサブフィールドは接頭語に「^」が付きます
210d (1),h (2), 100/09-16 (3), 207a (4)	100/09-12 - 13-16	100/09-16では、位置12と13の間にハイフンが追加されています
例 : 1981-2003		
326a		
326b		
3XX -3X9 -39X,327,330	各サブフィールドは接頭語に「^」が付きます	
3X9、39X	各サブフィールドは接頭語に「^」が付きます	
225a,e,i	225 a : e . i	eは接頭語に「^」が付きます (^はスペース) iは接頭語に「.」が付きます 225フィールドには接頭語に「 (」、接尾語に「 )」がつきます
225v		
60Xa-z -23, 616a-z -23, 617a-z -23, 610a	各サブフィールドは接頭語に「^」が付きます	

UNIMARCマッピング	句読点	説明
69Xおよび6X9	各サブフィールドは接頭語に「^」が付きます	
010a		
019 (Sudoc)		
011a,f		
LDR/06がない場合は011f		
/001		
200b		
327a-z, 330a	各サブフィールドは接頭語に「^」が付きます	
LDR		
101a		
\$7が存在し、baと等しくない場合、700a-z, 701a-z, 710a-z, 711a-z	aからzのすべてのサブフィールドが表示されます	70Xサブフィールドbcは接頭語に「,^」 サブフィールドfgは接頭語に「(」および接尾語に「)」 全てのその他サブフィールドは接頭語に「^」が付きます 71X bは接頭語に「,^」 cの接頭語は「,^」 eの接頭語は「^,^」 fの接頭語は「^,^」です。 サブフィールドグループdefの接頭語に「(」および接尾語に「)」がつきます。 3つのサブフィールドが常に存在するわけではなく、(d)または(d;f)または(d;e;f)などになる可能性があることに注意してください。他のすべてのサブフィールドには、先頭語に「^」が付きます
\$7が存在し、baと等しくない場合は500a-z		mは接頭語（および接尾語）に iはhの後ろにある場合、接頭語に「,」が付きます。そうでない場合、iには接頭語として「,^」 が付きます。他のすべてのサブフィールド（ただし、サブフィールドa以外）には接頭語に「,^」が付きます
200a、e \$7が存在し、baと等しくない場合	200 a : e	eは接頭語に「^ : ^」が付きます（^はスペース）
\$7が存在し、baと等しくない場合、 200a,b,c,d,e,h,i,f,g	200 a [b] . c : e d . h, i / f ; g	bは接頭語に「[」および接尾語に「]」が付きます cは接頭語に「,^」が付きます dには接頭語は付かず。句読点がレコードに目録されます eは接頭語に「^,^」 fは接頭語に「^,^」 gは接頭語に「^,^」 hは接頭語に「,^」が付きます iはhの後ろにある場合、接頭語に「,」が付きます。そうでない場合、iは接頭語に「,^」が付きます

UNIMARCマッピング	句読点	説明
\$7が存在し、baと等しくない場合は205a		
\$7が存在し、baと等しくない場合、205a, b, f, g	205 a b / f ; g	fは接頭語に「^」が付き gは接頭語に「^」が付き
LDR/06		
LDR/07		
200 \$b		
100a/08		
100a/09-12		
100a/13-16		
102a,c		
010a,z		
200a,b,c,d,e,h,i,f,g	200 a [b] . c : e d . h, i / f ; g	bは接頭語に「[」および接尾語に「]」が付き cは接頭語に「.」が付き dには接頭語は付かず。句読点がレコードに目録されます eは接頭語に「^」 fは接頭語に「^」 gは接頭語に「^」 hは接頭語に「.」が付き iはhの後ろにある場合、接頭語に「,」が付き。そうでない場合、iは接頭語に「.」が付き
020a		
035a(1),z (2)		
700a-z, 701a-z, 710a-z, 711a-z	aからzのすべてのサブフィールドが表示されます	70Xサブフィールドbcは接頭語に「^」 サブフィールドfgは接頭語に「(」および接尾語に「)」 全てのその他サブフィールドは接頭語に「^」が付き 71X bは接頭語に「.」 cの接頭語は「.」 eの接頭語は「^」 fの接頭語は「^」です。 サブフィールドグループdefの接頭語に「(」および接尾語に「)」がつきます。 3つのサブフィールドが常に存在するわけではなく、(d)または(d ; f)または(d ; e ; f)などになる可能性があることに注意してください。 他のすべてのサブフィールドには、先頭語に「^」が付き
410 a,t,o,h,i,x	400 a t : o . h, i	hは接頭語に「.」が付き iはhの後ろにある場合、接頭語に「,」が付き。そうでない場合は、iの接頭語は「.」で、 oの接頭語は「^」です

UNIMARCマッピング	句読点	説明
203a,b		
203c		
一致なし		
126a,b		
125a,b		
115a,b		
135a, 230a		
一致なし		
145a-i,146a-i		

## マルチスクリプトUNIMARC書誌レコードの操作

### ラテン表示

複数のスクリプト（キリル文字やラテン語など）を含み、特定のフィールドに\$ 7 baがあるUNIMARC書誌レコードの場合、Almaは検索結果などでレコードを表示する際、常にラテンスクリプトバージョンのみを表示します。これは次のフィールドに適用されます。

- 200、205、206、207、208、210
- 327
- すべての4XXフィールド：410、411、412、413、421、422、423、424、425、430、431、432、433、434、435、436、437、440、441、442、443、444、445、446、447、448、451、452、453、454、455、456、461、463、464、470、481、482、488
- すべての5XXフィールド：500、501、503、510、511、512、513、514、515、516、517、518、520、530、431、532、540、541、545
- 600、601、602、605
- すべての7XXフィールド：700、701、702、710、711、712、716、720、721、722

### 典拠管理

\$7のスクリプトを示すUNIMARC書誌フィールドは、典拠レコード内の同じスクリプトによって制御されます。システムは、書誌レコードの\$ 7の最初の2つの位置で識別されるスクリプトを特定し、典拠レコードの\$7の5および6の位置で識別されるスクリプトを特定することによりこの機能を管理します。MARC 21に存在する典拠管理機能はUNIMARCでも提供されています。これには次のものも含まれます。

- 典拠 - 書誌の標目をリンクする
- 典拠 - 優先語の修正
- F3

Primoへの公開の場合、優先、非優先、および参照情報がすべての言語で公開されます。言語表示/コードはUNIMARC標準に従って\$7で公開されます（MARC 21のように\$Lではありません）。

Almaの権限管理プロセスでは、部分一致の結果となる典拠リンクと完全一致の結果となる典拠リンクを区別し、完全一致のURIのみを含めます。この区別によって、件名の見出しと典拠レコードの間に部分的な一致を生成するプロセスの問題が解決され、その結果、件名に部分的にしか対応しない外部語彙URIが作成されます。

さらに、Almaの典拠管理プロセスでは、件名標目と細分化されていない典拠レコードの間に部分的な一致が生成されることがあります。このような場合、典拠にリンクされた書誌レコードのリンクデータ拡充プロセスでは、完全な主題に部分的にのみ対応するURIが生成されます。[ライブラリは、lod\\_uri\\_enrichment\\_for\\_partial\\_match](#)パラメーターを「false」に設定することで、部分一致を防ぎ、完全一致のみのURIを追加できます。

## UNIMARCの複数のアクセスポイントの使用

Almaはメタデータエディタで複数のセクションに分割される単一のUNIMARC 6XXフィールドをサポートします。各セクションが、F3および典拠管理のアクセスポイントとなります。Almaは、複数のアクセスポイントを持つ6XXフィールドをカスタマイズできる設定オプションを提供します。詳細については、[UNIMARCの複数のアクセスポイントの設定](#)を参照してください。

[UNIMARC複数典拠ID]の設定で、6XXフィールドをカスタマイズして有効化した後（[UNIMARCの複数アクセスポイントの設定](#)を参照）、6XX標目コントロールフィールドは、メタデータエディタの複数の行（セクション）でフォーマット化されます。6XXフィールドの行は、リンクされた典拠レコードの、レコードIDを含む\$3によって決定されます。典拠管理は、各\$3セクションに個別に適用されます。\$3は、メタデータエディタの6XXフィールドの新しいセクション（行）の開始位置を識別する区切り文字として使用されます。

---

### Note

[シンプルレコード表示]（[シンプルレコード表示ページでの読み取り専用メタデータの表示](#)を参照）では、6XX標目コントロールフィールドが引き続き1行に表示されます。

---

各行（セクション）ごとにインジケータが繰り返され、\$2の単語が元のフィールドからコピーされ、最後に配置されます。

6XXフィールドの各行（セクション）で、F3を押して典拠の標目を確認し、書誌レコードのセクションをリンクすることができます。F3の使用についての詳細は、[MARC 21書誌レコードの作成と典拠レコードの書誌レコードへのリンク](#)を参照してください。

メタデータエディタで[アクションの編集]>[複数の見出しセクションの追加]を使用して、新しいセクション（行）を追加できます。新しいセクションを追加する場合、新しいセクションでF3を押すと、そのセクションのテキストに一致する標目のリストが開きます。典拠レコードを選択すると、書誌レコードがそのセクションの書誌標目にリンクされ、典拠レコードのIDを含む\$3が追加されます。

[書誌の標目をブラウズ]を使用すると、ブラウズ結果は、書誌レコードに複数の\$3セクションを含むレコードの複数の個別の標目が反映されます。

---

## KORMARC書誌レコードの作成

### KORMARC書誌レコードを作成する方法

## Note

所属機関のシステムに、KORMARC書誌サポートのアクティブレジストリマッピングを設定するにはEx Librisに連絡してください。デフォルトでは、MARC 21書誌は有効化および優先レジストリとして設定されています。

1. メタデータエディタを開きます（〔リソース〕>〔目録〕>〔メタデータエディタを開く〕）。
2. デフォルトの書誌テンプレートを開きます（〔新規〕>〔KORMARC書誌〕）。
3. 書誌内容を入力してください。

次のフィールドに入力する際、最初の3文字の入力後、システムはポップアップアシスタンスを提供します。

- 260 \$\$a、b、e、f
- 264\$b
- 505 \$\$r、t
- 561\$a

MARC 21書誌レコードと同様に、KORMARC書誌レコードのメタデータエディタも、アラートタブを使用してKORMARCに固有の検証サポートを提供します。

KORMARC 008コントロールフィールドのフォームエディタ（〔アクションの編集〕>〔フォームエディタを開く〕）を開くと、次のKORMARCフィールドオプションが提供されます。

- 韓国政府機関
- 韓国大学

008	Date entered on file (0-5)	#####	Type of date/Publication status(6)		Date 1 (7-10)	####
	Date 2 (11-14)	s201	Place of publication, production, or execution (15-17)		Illustrations(18)	# - No illus
	Illustrations(19)	# - No illustra	Illustrations(20)		Illustrations(21)	1 - Sample
	Target audience(22)		Form of item(23)	# - None of the followin	Nature of contents(24)	# - No spe
	Nature of contents(25)	# - No specif	Korea University (26-27)		Modified record(28)	# - Not mo
	Conference publication(29)		Festschrift(30)		Index(31)	
	Cataloging source(32)	# - National b	Literary form(33)	# - No literary form	Biography(34)	
	Language (35-37)		Korea government agency (38-39)			

メタデータエディタのKORMARC 008コントロール・フィールド・オプション

4. [保存]を選択して、KORMARC書誌レコードを保存します。

## KORMARC書誌レコードの090ローカル請求番号フィールドの著者番号の自動生成

Alma目録機能を使用すると、090ローカル請求番号フィールドの作成者番号を自動的に生成できます。090ローカル請求番号フィールドは、次のものから構成されています。

- 090 \$a-082 \$aからコピーされたデューイ請求番号
- 090 \$b-著者の姓の最初のイニシャルで構成される接頭辞と、G329wなどのタイトルの最初のイニシャルを含む接尾辞を持つ標準化された著者番号のリストから取得される著者番号
- 090\$c - 260 \$cからコピーされた年

著者番号の標準化されたリストは、マッピング表の適切なファイルが有効になったときに、著者番号を自動的に生成するAlmaのロジック内に組み込まれています。詳細については、[著者番号リストの構成](#)を参照してください。

### 090フィールドで著者番号を自動的に生成する方法

1. メタデータエディタで、090著者番号に追加したい書誌レコードを開きます。
2. 100または700の著者フィールドをアクティブフィールドにします。
3. **[アクションの編集]** > **[著者番号生成]**を選択します（または**F4**を押します）。

[著者番号リスト]の設定（**[設定メニュー]** > **リソース** > **目録** > **著者番号リスト**）で1つの著者番号リストのみを有効にしている場合、[著者番号リスト]の設定で特定したターゲットフィールドとサブフィールドが、著者番号とともに自動的に生成されます。

[著者番号リスト]の設定で複数の著者番号リストの設定を有効にしている場合、システムは使用する著者番号リストを選択するようプロンプトします。



著者番号リストを選択

詳細については、[標準著者番号リストの設定](#)を参照してください。

4. レコードを保存します。

---

#### Note

090フィールドに\$aと\$cを追加するには、正規化ルールを作成し、**[アクションの編集]** > **[レコードの強化]**オプション（カーソルを090フィールドに置いた状態）を使用して、**082 \$a**と**260 \$c**をそれぞれの090サブフィールドにコピーします。正規化ルールの詳細については、[正規化ルールの操作](#)を参照してください。

---

## CNMARC書誌レコードの作成

CNMARC書誌レコードを作成して使用するには、CNMARC書誌をシステムのアクティブなレジストリとして識別する必要があります。メタデータエディタのレコードタブにCNMARC書誌フォルダが表示されない場合は、Ex Librisに連絡して、システムにCNMARC書誌を設定できるようにしてください。

以下の手順を使用して、CNMARC書誌レコードを作成します。

### CNMARC書誌レコードを作成する方法

1. メタデータエディタを開きます（**[リソース]** > **[目録]** > **[メタデータエディタを開く]**）。
2. デフォルトの書誌テンプレートを開きます（**[新規]** > **[CNMARC書誌]**）。
3. 書誌内容を入力してください。

MARC 21書誌レコードと同様に、CNMARC書誌レコードのメタデータエディタも、アラートタブを使用して

CNMARCに固有の検証サポートを提供します。検証基準は、CNMARCメタデータプロファイルでカスタマイズできます（[検証ルーチンの編集を参照](#)）。

4. [ファイル] メニューを使用するか、[保存] アイコンを選択してCNMARC書誌レコードを保存します。

## CNMARC 6XXフィールドに複数のアクセスポイントを使用する

Almaでは、単一のCNMARC 6XXフィールドをいくつかのセクションに分割できます。各セクションはF3および典拠管理のアクセスポイントです。Almaは、複数のアクセスポイントを有する6XXフィールドを定義できる設定オプションを提供します。詳細については[CNMARC 6XXフィールドの複数のアクセスポイントの設定](#)を参照してください。

6XX標目コントロールフィールドを設定した後、6XX標目コントロールフィールドはメタデータエディタの複数の行にフォーマット化されます。6XXフィールドの行またはセクションは、a, j, x, y, およびzサブフィールドによって決定されます。これらのサブフィールドは、6XXフィールドの新しいセグメント（行）の開始位置を識別する区切り文字として使用されます。以下の例を参照してください。

606	0	\$\$a 电影 \$\$A dian ying
	0	\$\$x 叙述
	0	\$\$x 研究
	0	\$\$y 中国

メタデータエディタの606標目コントロールフィールドの例

ただし、[シンプルレコード表示]（[シンプルレコード表示ページでの読み取り専用メタデータの表示](#)を参照）では、6XXの標目コントロールフィールドは引き続き1行に表示されます。

606	0	\$\$a 电影  A dian ying  x 叙述  x 研究  y 中国
-----	---	---

単一行としての6XXフィールドのシンプルレコードビュー

6XXフィールドの各行について、F3を押して典拠の標目を確認し、書誌レコードをリンクできます。F3の使用についての詳細は、[MARC 21書誌レコードの作成と典拠レコードの書誌レコードへのリンク](#)を参照してください。

書誌標目の参照を使用して、6XXフィールドの各セクションを個別に参照することもできます。

---

## Dublin Core書誌レコードの作成

### Dublin Core書誌レコードを作成する方法

1. メタデータエディタを開きます（[リソース] > [目録] > [メタデータエディタを開く]）。
2. [新規] > [Dublin Core] を選択します。

メタデータエディタにより、Dublin Coreレコードを入力するためのデフォルトのテンプレートが開かれます。

3. Dublin Coreレコードのデータを入力します。詳細については、[メタデータエディタメニューとツールバーオプション](#)セクションを参照してください。

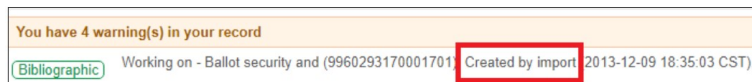
## Note

Dublin Coreサポートのシステムでアクティブレジストリマッピングを設定するには、Ex Librisに連絡してください。デフォルトでは、MARC 21書誌は有効化および優先レジストリとして設定されています。

## 書誌レコードの作成者

書誌レコードの「作成者」フィールドは、レコードがどのように作成されたかを示します：

- ・ 移行から取得されたレコードの場合、「import」（「i」は小文字）
- ・ インポートプロファイルから取得されたレコードの場合、「System」
- ・ コミュニティゾーンアップデートから取得されたレコードの場合、「CKB」



## 書誌レコードの統合

書誌レコードを統合するには、次の役職が必要です：

- ・ 目録者(拡張)

Almaは、（コミュニティゾーンにリンクされていない）メタデータエディタで2つの書誌レコードを統合する機能を提供します。これは、目録作成者がカタログ内の重複する書誌レコードを識別する場合に役立ちます。統合は、事前に定義された統合ルーチンのリストから統合ルールを1つ選択することによって処理されます。2つの書誌レコードを1つに統合すると、次のエンティティが統合された（セカンダリ）レコードから統合された（プライマリ）レコードに移動します。

- ・ 注文明細
- ・ 電子コレクション
- ・ 電子ポートフォリオ
- ・ 冊子アイテム
- ・ デジタル表記
- ・ 貸出
- ・ リクエスト
- ・ リーディングリスト
- ・ 関連レコードの関係（MMS IDに基づく）

目録の統合と結合プロセスのセカンダリレコードに、76X〜78Xフィールドのいずれかで指定されたセカンダリレコードのMMS IDの関連レコードがある場合、MMS IDは、関係を維持するため（また親関係のない関連レコード、つまり孤立したレコードを持たないようにするため）、統合プロセス中にプライマリレコードのMMS IDに更新されます。

- 統合前のセカンダリレコードに関連するレコード/773\$\$wのMMS ID

統合前の関連レコードを含むセカンダリレコード

## Note

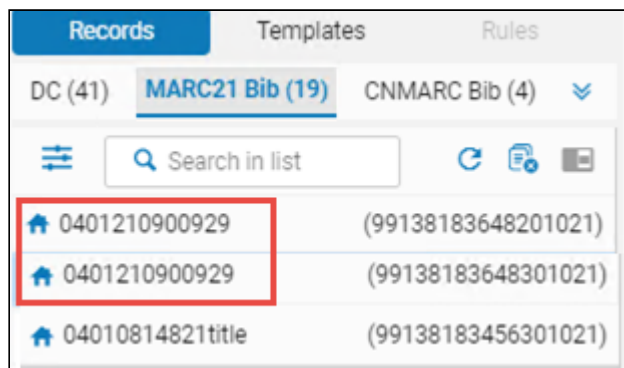
- 2つの書誌レコードを統合できるのは、両方のレコードが機関ゾーンレコードであるか、両方がネットワークゾーンレコードである場合のみです。機関ゾーン書誌レコードをネットワークゾーン書誌レコードと統合することはできません。
- レコードを統合する際にセカンダリレコードから識別子を取得し、プライマリレコードにそれを配置することについての詳細は、[書誌リダイレクトフィールドの設定](#)を参照してください。
- ネットワークゾーンで書誌レコードを統合するとき、プロセスは、非優先書誌レコードが他のメンバーによって保持されているかどうかをチェックします。保持されている場合、プロセスはすべてのメンバーの目録を優先書誌レコードに移動します。この場合、非優先レコードが抑制されると、抑制は優先レコードに継承されます。

エディターは削除されたMMSIDのままであるため、ポートフォリオエディターからメタデータエディターにアクセスして、レコードの統合を実行しないでください。2つのレコードは、メタデータエディター（個別にアクセス）で統合する必

必要があります。ポートフォリオエディターの編集は、このアクションの実行後のみ行えます（優先BIBへの移動後）。

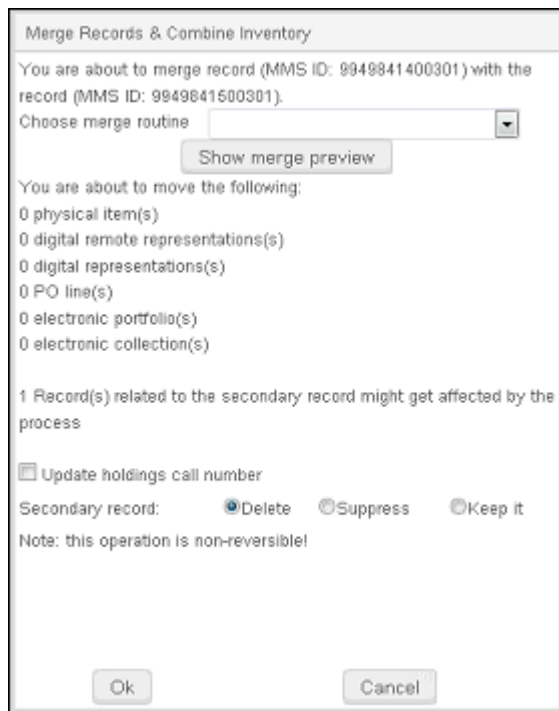
#### メタデータエディタを使用して2つの書誌レコードを統合する方法

1. 統合する2つの書誌レコードを探します。プライマリレコードは、セカンダリレコードからの情報で更新されます。
2. メタデータエディタの〔レコード〕タブに両方が表示されるように、両方のレコードを編集します。



レコードタブ下の書誌レコード

3. [レコード]タブの[ナビゲーション]ペインから、プライマリレコードを選択します。
4. [編集画面の分割表示] アイコンを選択し、セカンダリレコードを選択して右側に表示します。
5. [アクションの記録] > [記録をマージして結合] を選択します。  
レコードの統合と目録の統合ダイアログボックスが表示されます。



#### Note

統合と結合を実行する場合、移動されるセカンダリ（非優先）レコードの目録は、ローカルレコードである場

合にのみカウンターに表示されます。これは、次の2つの場合に当てはまります。

- ローカル（キャッシュ）バージョンのNZレコードがあり、目録がある機関にログインしている場合。
- 統合と結合がスタンドアロンで実行され、いずれの場合も両方のレコードがローカルになる場合。

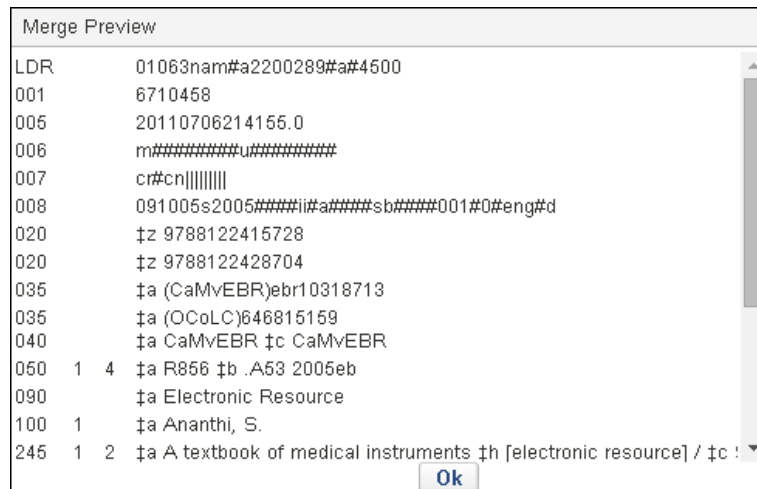
6. 表示されたメッセージを確認します。特にこの操作は元に戻すことができないことに注意してください。

次の項目を移動しようとしていますの下に、統合後に生じる変更の一覧が表示されます。さらにセカンダリレコードに添付されている所蔵リクエスト、貸出、およびリーディングリストが更新されます。さらに、セカンダリレコードに関連するレコードでは、関連レコードの76X〜78Xフィールドのいずれかで指定されたMMS IDが、[レコードの統合と目録の統合] プロセスで指定されたプライマリレコードのMMS IDに変更されます。

### Note

リクエストがある場合、リクエストの数が表示されます。技術的な制限により、リクエストがない場合、ダイアログボックスには「0リクエスト」が表示されません。代わりに、リクエストに関する行が表示されません。

7. ドロップダウンリストから統合ルーチンを選択します。リストに表示される統合ルーチンは、メタデータエディタのルールタブにある統合ルールリストから取得されます。
8. 統合結果をプレビューするには、[統合プレビューを表示]を選択します。統合プレビュー表示を閉じるには[OK]を選択します。



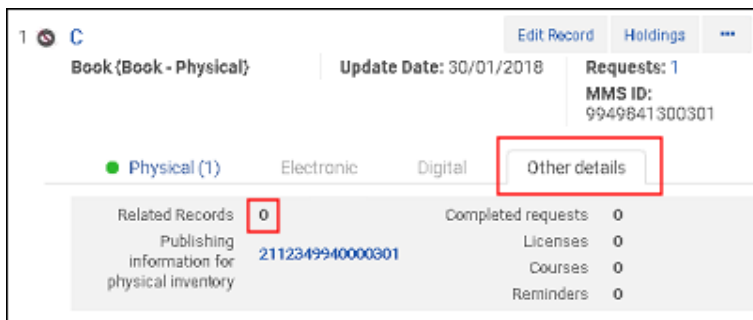
### 統合プレビュー

9. 必要に応じて、[所蔵請求番号のアップデート]を選択します。このオプションを選択すると、システムは、プライマリレコードに関連付けられている（書誌請求番号を使用した）すべての所蔵請求番号情報を更新します。この変更は、書誌統合が処理された後、プライマリレコードに関連付けられた所蔵に適用されます。書誌レコードの請求番号フィールドの1つが更新されると、最終的に所蔵レコードに表示される請求番号に影響する可能性があることに注意してください。
10. 次のオプションから、セカンダリ書誌レコード（統合後）の処理方法を選択します。
- [削除]
  - サプレス
  - [そのままにする]

11. 2つのレコードを統合する準備ができれば、**[OK]**を選択します。

プライマリレコードがコミュニティゾーンにリンクされている場合や、セカンダリレコードにフルフィルメントの問題がある場合など、2つの書誌レコードの統合を妨げる制約がある場合、システムは書誌レコードを統合せず、警告メッセージを表示します。

セカンダリレコードに関連するレコードの場合、（検索結果の）その他詳細タブにおける（統合後の）関連レコードステータスは、MMS - 関連レコードの構築（リポジトリ）ジョブが実行されるまで、プライマリレコードとの新しい関係を反映するような更新は行われません。詳細については[MMS - レコード関係の構築](#)をご覧ください。レコード間の関係を作成するすべてのフィールドの全リストについては、[関連するレコードタイプ](#)をご覧ください。



夜間作業前の関連レコードの通知

---

## 書誌レコードの表示

Almaの複数の場所から、[シンプルレコードビュー] ページでレコードを読み取り専用で表示できます。詳細については、[シンプルレコードビューページでの読み取り専用のメタデータの表示](#)を参照してください。

---

## 書誌レコードの管理

レコードセット（[リソース管理セット](#)を参照）とジョブ（[ジョブとセットの管理](#)を参照）の組み合わせを使用して、書誌レコードを管理します。

Almaの外部ツールを使用してレコードを変更すると役立つ場合があります。レコードをExcelスプレッドシートにエクスポートできる[検索結果の \[ツール\] 機能](#)を使用します。（Excelへ）[\[拡張エクスポート\]](#) および [\[Excel（現在のビュー）\]](#) オプションの[説明](#)については、[ポートフォリオリストの操作](#)を参照してください。

---

## 書誌レコードの削除

書誌レコードを削除するには、次の役職が必要です。

- 目録者(拡張)

個別の書誌レコードを削除するには：

---

### Note

メタデータエディターで削除する前に、レコードをローカライズする必要があります。このためには、[ポートフォリ](#)

---

[オがないコミュニティゾーンの書誌レコードを機関ゾーンから削除するを参照してください。](#)

ユーザーは削除できるレコードの起源がコミュニティゾーンにある場合でも、機関タブからネットワークゾーンの書誌レコードを取得できます。

書誌記録の保存としてマークされたレコードは削除されないように保護されます。詳細については、[書誌記録の保存](#)を参照してください。

---

- メタデータエディタツールバーの下にある [書誌レコードを削除する] を選択します。
- 

## Note

書誌レコードは次の場合にのみ削除できます。

- 注文明細なし
  - 注文明細を閉じる
  - 注文明細をキャンセル
  - アクティブな購入リクエストはありません
- 

機関ゾーンで書誌レコードを削除し、それを保持するコンソーシアムの最後の図書館である場合、そのレコードはネットワークゾーンで自動的に削除されます。ネットワークゾーンで自動的に削除せず、代わりにネットワークゾーンから手動で削除したい場合は、delete\_nz\_bib\_without\_inventory 顧客パラメーター ([設定] > [リソース] > [一般] > [その他の設定]) を false に設定します (「[その他の設定 \(リソース管理\)](#)」を参照)。

コミュニティゾーンから生成された書誌レコードを削除すると、コミュニティゾーンレコードは削除されず、ローカルレコードのみが削除されることを示す通知メッセージがユーザーに表示されます。

**Confirmation required**

---

**This action does not affect the record in the Community Zone.**

You are about to delete the following Network Zone bibliographic record and all linked records in member institutions:

Title: CZ Test Record 4  
ID: 9965910100121

**Are you sure ?**

## 書誌レコードのセットの削除

書誌レコードでバッチ削除ジョブを実行するには、次のいずれかの役割が必要です。

- 目録管理者
- 目録マネージャー

アクティブな注文またはデータベース内の他のレコードに接続されていない書誌レコードを（オプションで）一括削除できます。また、ネットワークで管理されている共同レコードは、ローカルメンバー機関レコードにリンクされていません。

一括削除ジョブのセットは、[すべてのタイトル] リポジトリ検索から保存できます。

### 書誌レコードのセットを削除する方法

- 書誌レコードの削除ジョブを実行します。上記の条件のいずれかが原因で削除できないレコードは、ジョブレポートで識別されます。これらのレコードに関連付けられている目録を削除する場合は、[関連するすべての目録リソースを削除]オプションを選択します。

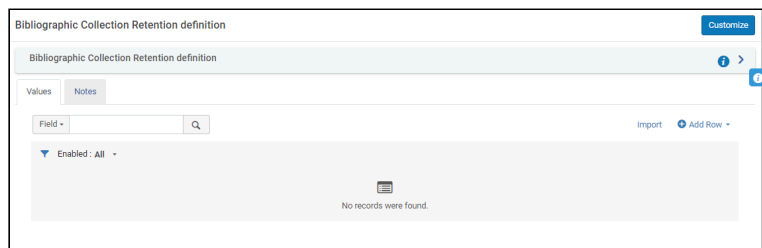
詳細については、[定義済みセットでの手動ジョブの実行](#)を参照してください。

### Note

書誌記録の保存としてマークされたレコードは削除されないように保護されます。詳細については、[書誌記録の保存](#)を参照してください。レコードに保持（所蔵、アイテム）のためにコミットされた在庫がある場合、そのレコードとすべての在庫は保存され、ジョブによって削除されません。

## 書誌レコードの保持

Alma を使うことで、図書館は書誌レコード削除を防止することが可能になります。これを実装するために、書誌コレクションの保持の定義 テーブル（設定メニュー > リソース > コレクション保持 > 書誌コレクション保持定義）を設定することが可能です。管理者はレコード保持の条件を指定できます。サブフィールドに値が含まれている場合にレコードが削除されないようにするには、フィールドとサブフィールドを追加します。あるいは、特定の値を指定することで、サブフィールドにその値を持つレコードのみが保持されます。



### 書誌コレクション保持テーブルの定義

テーブルの設定後は、Almaは書誌レコードを削除しようとする際 検証 を実行します。レコードにテーブルから指定され

た内容が含まれているかどうかを **検証**します。コンテンツが存在する場合、**bib** レコードは削除から保護されます。さらに、テーブルが更新された後は、定義された基準に一致するレコードはすべてコミット済みとしてマークされ、次のインデックス作成時 (**変更および保存時**、または半年ごとの再インデックス作成時) に保持されます。これにより、保持されたレコードをシステム内で**検索**できるようになります。

**Committed to Retain (所蔵を確約)** マークされたレコードは、**Committed to Retain (所蔵を確約)** アイコン (



)、を表示し、レコードが削除されないよう保護されていることを示します。

## Note

ネットワークゾーンレコードの場合、保持ポリシーはネットワークゾーンテーブルで指定された設定に基づいて決定されます。コミュニティゾーンにリンクされている書誌レコードを削除しようとする時、ローカル機関が行った特定の設定に基づいて、リンクされたレコードの機関からの削除が制限されます。ローカル**拡張**フィールドは保持フィールドとして使用できません。ローカル**拡張**機能ではなく機関ゾーンで使用されるフィールドは、保持フィールドとして使用できます。

## 書誌レコードを操作しながらリンクされたデータを使用する

メタデータエディタで書誌レコードを操作する際に、レコードのリンクされたデータ情報は、をクリックすることで利用できます。リンクされた**図書館**データは、オンラインリポジトリでのタイトルの**検索**や、タイトルに関連する**典拠**レコードなど、タイトルに関連する外部リソースです。リンクされたデータの**詳細**については、

[https://developers.exlibrisgroup.com/alma/integrations/linked\\_data](https://developers.exlibrisgroup.com/alma/integrations/linked_data)を参照してください。

Working on -Cognitive science an (991152380000541) , Created by import (2011/12/17 14:43:24 CST), Modified by OPR-RECALCULATION (2016/07/08 10:15:32 CDT)

LDR 00859nam#a22002778#4500

001 991152380000541

005 20160708101532.0

008 870220s1987###en###u#####001#0#eng

010 \$\$a 87006362

020 \$\$a 0898597919

035 \$\$a ocm15316933

035 \$\$a (TrN)36297-train20072\_c2db

040 \$\$a DLC \$\$c DLC \$\$d m/c \$\$d SHC

040 \$\$a SHCM

050 0 \$\$a QA11 \$3b .C54 1987

082 0 \$\$a 510/.7 \$52 19

245 0 0 \$\$a Cognitive science and mathematics education / \$\$c Alan H. Schoenfeld.

280 \$\$a Hillsdale, N.J. : \$\$b Lawrence Erlbaum Associates, \$\$c 1987.

283 \$\$a 8705

300 \$\$a xvii, 291 p. : \$\$b ill. ; \$\$c 23 cm.

500 \$\$a Includes index.

504 \$\$a Bibliography: p.

590 \$\$a \$17.56 B&T 2-5-91 (Gift of Hannah Lide Coker in memory of James A. Rogers) MM

650 0 \$\$a Mathematics \$\$x Study and teaching.

999 0 0 \$\$a Cognition

Info Alerts **Linked Data**

Context <https://open-na.hosted.exlibrisgroup.com/alma/contexts/bib>

bibo:isbn10 <http://www.isbnsearch.org/isbn/0898597919> 0898597919

bibo:oclnum <http://www.worldcat.org/oclc/15316933> ocm15316933

bibo:oclnum <https://open-na.hosted.exlibrisgroup.com/resolver/wikidata/oclc/15316933> ocm15316933

bib:creator <http://id.loc.gov/authorities/names/n84023475> Schoenfeld, Alan H.

oai:creator <http://viaf.org/viaf/source/DLC/n84023475> Schoenfeld, Alan H.

oai:creator <https://open-na.hosted.exlibrisgroup.com/resolver/wikidata/icn84023475> Schoenfeld, Alan H.

oai:subject <http://id.loc.gov/authorities/subjects/sh85027742> Cognition.

Records Templates Rules Save New Record Actions Editing Actions Add Inventory View Related Data Order Search & Browse Old Editor

SC MARC21 Bib (1) UNIMARC Bib v

Art Collection (9911509800121)

Record Pushed Draft MARC21 Bib

Search in list

Art Collection (9911509800121)

LDR #####a2200000#4500

005 #####0000#####eng

245 0 0 \$\$a Art Collection

Linked Data

Vocabulary field Linked data URI Label

Context <https://open-na.hosted.exlibrisgroup.com/alma/contexts/bib>

oai:language <http://id.loc.gov/vocabulary/loc09-2#eng> ---

JSONLD version [https://open-na.hosted.exlibrisgroup.com/alma/EXLD\\_EVT\\_INET\\_bas/9911509800121](https://open-na.hosted.exlibrisgroup.com/alma/EXLD_EVT_INET_bas/9911509800121) ---

## リンク済みデータタブ

リンクされたデータリストページには、次の情報が表示されます：

- 語彙フィールド - これはコンテキストに従って取得されます。デフォルトのコンテキストは、`cname.alma.exlibrisgroup.com/[format]/[works_or_instances]/[MMSID]`です。たとえば、`bgu.alma.exlibrisgroup.com/bf/instances/9922819700121`です。  
コンテキストへのパスを持つアクティブなリンク済みデータ統合プロファイル ([リンク済みデータ](#)を参照) がある場合、このコンテキストが使用されます。

---

### Note

以前のAlma URIフォーマットはすべて、以下の新しいAlma URIフォーマットにリダイレクトされます：  
`cname.alma.exlibrisgroup.com/[format]/[works_or_instances]/[MMSID]`。

機関が希望する場合は、Webアドレスの先頭(URLプレフィックス)を`cname.alma.exlibrisgroup.com`から独自のプレフィックスまたは他のプレフィックスに変更できます。たとえば、`bgu.ac.il`などです。この変更はリンクされたデータ統合プロファイルで行うことができ、機関のIT部門によってドメインが同じIPアドレスに登録されている限り、レコードは解決されます。

---

### Note

Almaリポジトリ検索結果からリンクされたデータにアクセスするために、リンク済みデータ統合プロファイルを作成する必要はありません。ただし、リンクされたデータをJSON-LDフォーマットで公開する必要があります (詳細については、[リンク済みデータ](#)を参照)。

- 
- リンク済みデータURI

---

### Note

IdRef 権限にリンクされている書誌レコードのリンク データは、IdRef 権限レコードへの URI も生成するようになりました。

- 
- ラベル - ISBN、ISSN、およびOCLCの場合、フィールドの内容が表示されます。作成者と件名については、標目の値が表示されます。

対象のURIリンクを選択して、リンクされたデータにアクセスします。

詳細については、[リンクデータサービス](#)の動画 (1分50秒) を参照してください。

リポジトリ検索のリンクデータに関する詳細については、[リポジトリ検索結果のリンクデータ](#)を参照してください。

---

## UTFで構成/分解されたUnicode表現の処理 (UTF-8および発音区別符号付きの文字)

Almaは、書誌レコードまたは典拠レコードを保存するときに、分解された文字を構成された形式に正規化することをサポートしています。

たとえば、*Amélie* という単語は、正規に同等の2つのUnicode形式を持つことができます。

A	m	é		l	i	e
0041	006d	00e9		006c	0069	0065
0041	006d	0065	0301	006c	0069	0065
A	m	e	é	l	i	e

この機能により、これらの文字を含むレコードが保存されると、分解された形式（0065+0301）が構成された形式（00e9）に正規化されます。

UTFで構成/分解された表現を処理するようにAlmaを設定すると、優先語修正ジョブでの標目の更新も回避されます。書誌レコードの標目と典拠の標目が同じ同等のUTF表現（構成されたものと分解されたもの）を持っている場合、PTCは修正をスキップします。これにより、**典拠**タスク制御リストと公開から冗長な標目の更新が除外されます。

これは、すべてのAlmaレコード、または特定のローカル単語に対して定義できることに注意してください。

---

### Note

この機能はデフォルトでは無効になっています。Ex Librisのスタッフに連絡して、所属機関と連携してアクティブ化してください。

---